

鈴木鴻一郎 すいぎ こういちろう 経済學者。明治四十三年五月、二十一日山口縣生れ、昭和五十八年四月、二十一日没（一九〇一—八三）。昭和九年東京帝國大學經濟學部卒。『經濟原論專攻』。大原社會問題研究所を経て、東大教授となる。のち金澤經濟大學教授。

譯著書に、リチャード・シヨーンズ著『地代論』（遊部久藏共譯、昭和十七年九月）、『日本評論社』（同『地代論』全二冊）上巻、昭和二十五年七月、二十五日、下巻、二十六年十一月五日岩波書店「岩波文庫」、『資本論』と日本』（昭和二十四年一月十日弘文堂）、高野岩二郎著『おのぼり底』（編、昭和二十六年四月、二十日法政大學出版局）、『資本論編歴』（昭和四十二年七月、二十一日日本評論社）等。

